

## 特集

# 中村区社会福祉協議会

## ってどんなところ？

今さらですが…

「なかむら福祉だより」は今回 **100号** を迎えることになりました。

記念すべき第100号は、この広報紙の発行元「中村区社会福祉協議会」について、特集します！

### 「社会福祉協議会」とは

社会福祉法の第109条に「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体」として明記された、公共性・公益性の高い社会福祉法人です。全国、都道府県、市町村に設置されており、名古屋市では、16区にそれぞれ区社会福祉協議会があります。社会福祉協議会は、略して「社協（しゃきょう）」と呼ばれています。



「中村区社会福祉協議会」は、中村区に住んでいる方が安心して暮らすことができるような活動を地域や関係機関のみなさんと一緒に進めている機関です。

### 具体的にどんなことをしているの？

中村区社協の事業には、主に区社協が独自で行っているものと、名古屋市の委託を受け行っている事業などがあります。

例えば…

#### 中村区社協の事業

- 地域福祉活動計画…………… P.2 参照
- 福祉教育…………… P.4 参照
- ボランティアセンター
- 車いす・リフトカー・レクリエーション  
物品貸出し

さらに、区社協が支援している地域の皆さんの活動

- 地域福祉推進協議会の活動
- ふれあい・いきいきサロン
- 地域支えあい事業

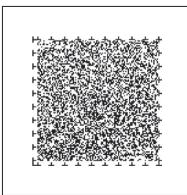
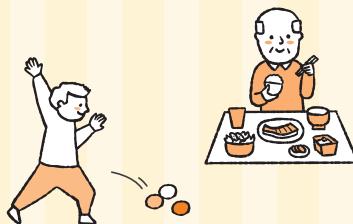
他にもさまざまな事業を行っています。

詳しく知りたい方は、なかむら福祉だよりまたは区社協ホームページをご覧ください。

#### 名古屋市の事業

- 名古屋市高齢者はつらつ長寿推進事業  
(愛称:チャレンジクラブ) …… P.3 参照
- 重層的支援体制整備事業…………… P.2 参照
- なごホーム(中村児童館)・  
名楽福祉会館…………… P.7 参照

などなど



第5次

# 中村区地域福祉活動計画 進行中です！

中村区社会福祉協議会では誰もが住みやすい福祉のまちを目指し、中村区のみなさんと一緒に、第5次中村区地域福祉活動計画を策定し、令和6年度から計画を推進しています。

## 計画の基本理念

みんなが安心して暮らし続けられる中村区を目指して  
～みんなでつくる福祉のまちづくり～



## テーマとこれまで話し合った内容

### 1 ほっとかない関係づくり～つながり・つくる～

- 社会的に孤立している方の理解と、どんな社会資源につなげられるかについて



孤立して心配な方を地域で  
気づき・つなぐしくみについての話し合い

### 2 なかまとの交流づくり～つながり・ふかめる～

- 同じ想いや境遇の人たちの集まる居場所、交流の場づくりについて



イベントの振り返り

### 3 地域のご縁づくり～つながり・ひろげる～

- 地域に住む外国人についての見識を深める



外国のお菓子と  
飲み物の試食の様子

## 重層的支援体制整備事業

個人や世帯が抱える生きづらさや困りごとが複雑化・多様化する中で、子ども、高齢、障がい、生活困窮など多様な分野の相談窓口と重層的に連携しながら、本人や家族とよりよい生活に向けて一緒に考えていきます。

この事業では、主に①「多機関協働事業」、②「アウトリーチ等を通じた継続的支援事業」、③「参加支援・地域づくり支援事業」に取り組みます。

#### ①多機関協働事業



世帯の複合的な課題について相談支援機関の調整や協働のコーディネート。

#### ②アウトリーチ等を通じた継続的支援事業



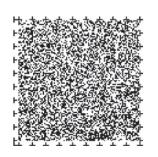
地域住民や関係者のネットワークから支援が必要な世帯とつながり、早期の支援へ。

#### ③参加支援・地域づくり支援事業



本人の希望をふまえ、社会参加に向けて地域の社会資源とのマッチング。

ほっと安心していられる第3の居場所「ひよしテラス」の運営  
孤独感や生きづらさを感じている人が安心して過ごせる第3の居場所。  
●オープン 月・水・金曜(祝日除く) 10:00~16:00  
●どんな人が利用できるの?  
誰かに話を聞いてほしい、誰かとつながりたい、  
ほっと一息つきたい方など



# ふれあい・いきいき サロン

NEW

## 中村区 キラッとアイデア サロン助っ人情報

ふれあい・いきいきサロンや学区ふれあい給食会など、中村区でつどいの場を運営する方が、企画を考えるときのヒントになるよう、講師や出張講座の情報、依頼のポイントなどをまとめた情報紙を発行しました。

各サロン運営者の方へ配布しております。ご希望の方は中村区社会福祉協議会へご連絡ください。

【編集・発行】  
中村区地域包括ケア推進会議  
生活支援・介護予防部会(令和7年3月)



## 高齢者サロン等交流会

7月4日(金)、中村区高齢者サロン等交流会なかむらほっとサロン特別編を開催しました。

サロン運営者24名が参加し、講習「高齢者の栄養や食事について」(講師:なごや福祉用具プラザ様)、交流&情報交換を行いました。

「食のお話はとても大切」「たくさんの方が楽しく活動されている」「初めての参加であつたという間で楽しかった」などの感想をお寄せいただきました。



お問い合わせ・ご相談はこちらへ

## 中村区社会福祉協議会

TEL 052-486-2131 FAX 052-483-3410



中村区社協すくすく公式LINE  
子ども食堂情報を発信しています



## 名古屋市高齢者はつらつ長寿推進事業

(中村区での愛称:チャレンジクラブ)

市内在住の65歳以上の方を対象にした名古屋市の介護予防事業で、市からの委託を受け、コミュニティセンターなど区内8会場で実施しています。

体操や音楽、脳トレなど頭や体を使う様々なプログラムを通して、介護予防、仲間づくり、地域活動のきっかけづくりを支援しています。

## 「高齢者あるあるカルタ」「ご当地すごろく」ができました!

年代を問わず楽しめる企画をとおして広く事業を知つてもらおうと、市内16区のはつらつ事業が合同で、高齢者の日常をよんだ「高齢者あるあるカルタ」と各区の「ご当地すごろく」を作成しました。

中村区では参加者さんから、かるたの「お」「つ」「ら」の読み札と、中村区の名所とそれにまつわるエピソードなど、すごろくの材料を募集しました。かるたは、応募総数282点の中から次の3点が選ばれました！

カルタとすごろくは、名古屋市社会福祉協議会のホームページからダウンロードできます。ふれあい・いきいきサロンでのレクリエーションなどにぜひご活用ください。

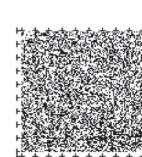
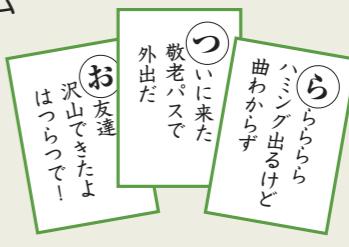


名古屋市社協  
カルタ

名古屋市社協  
すごろく



すごろくのマスには  
中村区の名所が盛りだくさん！



# 八社多文化教室

今回は、地域とつながる「八社多文化教室」をご紹介します。  
代表の宮田茉桜さんに話を聞きました。

## ◎八社多文化教室とは？

「八社多文化教室」は、地域のフードパントリー活動を基盤に、2023年10月にスタートした子ども向けの居場所です。「多文化教育」を軸に、子どもたちが気軽に通える「地域の第3の居場所」を目指しています。

## ◎設立のきっかけ

私自身、大学での学びや日本語教室でのボランティア経験を通じ、多文化交流の場をつくりたいという思いが芽生えました。一方で、フードパントリー活動では、ひとり親世帯や不登校の子どもに関する相談も多く寄せられていました。こうした「想い」と「地域の声」が重なり誕生したのが、この教室です。

## ◎果たす役割

この教室は、学校でも家庭でもない「地域」という第三の場所で、子どもたちが安心して過ごし、他の世代や文化と会える空間です。実際に、学校に居場所を見つける子や、家庭の事情で孤独を感じやすい子どもたちが、自分の意志で「行きたい」と思える場になりつつあります。

活動当初は日本語支援を視野に入れしていましたが、現時点では参加者の多くが日本人です。そこで現在は「異文化理解の促進」をテーマに、世界の文化や価値観に触ながら、交流のきっかけを生み出すアクティビティを行っています。

## ◎今後の展望

今後は、地域に多く暮らす外国ルーツの子どもたちの参加も促し、日本語や学習支援を組み合わせた教室へと発展させたいと考えています。日本人の子どもたちにも日本語支援の活動に関わってもらうことで、存在意義や国を超えた友情が芽生えるような空間を目指しています。多文化共生の一歩を、地域から。そんな思いで教室を育て続けています。

代表の宮田さんは、中村区地域福祉活動計画のメンバーでもあり、現在「外国人とのご縁づくり」をテーマにした取り組みで、八社多文化教室での経験や知識を活かして活躍されています。



# 福祉体験学習

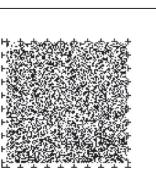
福祉体験学習は、講師による講話や、交流・体験をとおして、障がいや加齢に伴う心身の変化やその生活を知り、障がい者や高齢者をはじめとする地域に暮らす人々の日常生活課題に①目をむけ、②考え、やがては③その解決に向けて行動するためのきっかけ(土壤)づくりをねらいとしています。

また、学習を通して相手のことをよく知り、自分のことも知るという「人が共に生きることを考える機会」もあります。



## 区内5年生を対象に実施した 福祉体験学習「高齢者について」

肘や膝のサポーター、白内障ゴーグルなどを着けて、新聞を読んだり、財布からお金を出したり、階段の昇り降りをしたりと、日常の生活動作を体験しながら高齢者の体の変化について学びました。また、認知症サポーター養成講座をとおして高齢者の脳や心の変化について学びました。地域の方にもご協力いただき、体験のサポートや高齢者の体や生活についてお話をいただきました。



車いす体験、手話、点字体験など様々なプログラムがあります。学校だけでなく、地域での学習会などでも実施していますのでご相談ください。



韓国の伝統的なお正月ゲーム  
「ヨンノリ」を楽しむ様子

# 10月1日から 赤い羽根共同募金運動が はじまります！



皆さまの温かいご支援を、どうぞよろしくお願ひいたします。

令和6年度、中村区の皆さまからお寄せいただいた共同募金の総額は、6,380,116円となりました。このうちの約6割が中村区内の福祉活動に、約4割は愛知県内の社会福祉施設の整備や地域団体の事業に活用され、一部は大規模災害発生時の備えとして「災害準備金」に積み立てられています。皆さまのご支援に心より感謝申し上げます。

## 赤い羽根共同募金とは？

赤い羽根共同募金は、地域でさまざまな福祉活動を行う団体を応援するための寄付活動です。毎年10月1日から3月31日まで、厚生労働大臣の告示のもと、全国一斉に実施されています。

## 赤い羽根共同募金はどんなことに使われているの？

皆さまからお寄せいただいた募金は、主に中村区で活動する子ども、障がい、高齢等の地域団体の活動に活用されています。

### ▼たとえばこんな活動に！

- 障害者団体の交流活動
- 子ども会や子育て広場事業への支援
- 学区のお年寄り向けの食事会や敬老行事
- 老人クラブや女性会、保護司会等の活動支援
- 地域のボランティアグループへの支援 など



老人クラブのボッチャ大会

世代間交流イベント



詳しい募金の使いみちは赤い羽根データベース「はねっと」からご覧いただけます。  
<https://hanett.akaihane.or.jp/hanett/pub/home>



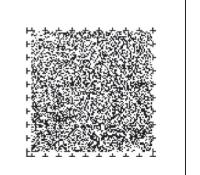
## 募金の種類はいろいろあります！

さまざまな方法で、募金にご協力いただけます。

戸別募金	各家庭(世帯)を対象とする募金
街頭募金	駅前などで呼びかける募金
法人募金	企業や商店を対象とする募金
職域募金	企業・団体などの従業員を対象とする募金
学校募金	学校などで児童生徒を対象とする募金
イベント募金	地域の催しでの募金
個人募金	銀行振込や社協窓口への持参など
その他の募金	募金ができる自販機や募金箱など



赤い羽根共同募金



今年も「じぶんの町を良くするしくみ」である赤い羽根共同募金に、  
皆さまの温かいご支援をよろしくお願ひいたします。

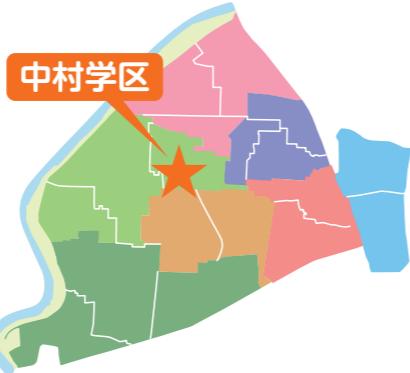
## なごホーム(中村児童館)

お問い合わせ先

TEL 052-451-5162 FAX 052-451-5163  
〒453-0809 中村区上米野町3-7

## なかむら ふくし れぽーと

## 中村学区

中村学区で行われている  
サロン活動を紹介します

## 中村学区いきいきサロン

学区推進協主催のサロンで、ボランティアの協力で運営されています。昨年4月に立ち上がった若いサロンですが、毎回たくさんの方が楽しみに参加されています。専門の方から健康についてなど、ためになる話を聞いたり、落語やおどり、脳トレなどを楽しんだりしています。

ボランティアさんたちが「少しでも体によいものを」と手作りするおやつも好評です。

【日 時】毎月1回 14:00~15:30

【会 場】中村区在宅サービスセンター

【参 加 費】無料

【参加対象】中村学区の方



健康講座

## 友愛サロンつるかめクラブ

幸町下区老人会主催の高齢者サロンで、50年以上も続く貴重なサロンです。長く続くようにと、ことわざ「鶴は千年、亀は万年」から名付けられました。

俳句、ぬり絵、生け花、しめ縄作り、料理教室、などを楽しんでいます。

友だち作り、交流、助け合いをモットーにしています。外出の機会を増やしたい方、ぜひご参加ください。

【日 時】毎月第4金曜日 13:00~

【会 場】幸町下区公民館

【参 加 費】年1,200円(月100円)

【参加対象】幸町下区町内会の  
60歳以上の方

料理教室

## ボッチャサロン

月2回、運動不足解消に！ストレス発散に！テレビ三昧の生活からの脱却に！と、みんなで和気あいあい楽しい時間を過ごしています。子ども～高齢者まで大歓迎です。

【日 時】毎月第3・4日曜日 9:30~11:30

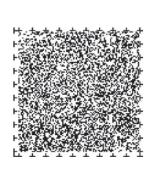
【会 場】中村コミュニティセンター

【参 加 費】無料

【参加対象】どなたでも



お母さんと参加していた小学生の女の子は、「ボールを投げるのが楽しい、ボッチャはみんなで楽しめる、簡単だから楽しい」と話してくれました。



## なごホーム(中村児童館)

お問い合わせ先

TEL 052-451-5162 FAX 052-451-5163  
〒453-0809 中村区上米野町3-7

## ●中高生の居場所づくり事業 ホットステーションnakamura

仲間との交流はもちろん、自分たちで企画する活動もできます。

自分らしい時間を過ごせます。どこのお住いの方でも利用可能です。

日 時	毎週金曜日とその他月1回 17:00~20:00	※日程の詳細は、ホームページ内のなごホームよりをご参照ください。
対 象	中学生、高校生	
内 容	卓球・バスケ・ドッジボール、ダンス、音楽、ボードゲーム、スクリーンゲーム対戦、読書・勉強など、自由に楽しめる場を提供しています。	

## ●移動児童館

児童館から離れているエリアに出張して移動児童館を行っています。

普段児童館に来られない方もぜひ足をお運びください。お待ちしております。

日 時	11月28日(金) (1)10:00~10:40 (2)11:00~11:40	
対 象	(1)0歳児とその保護者 (2)1歳~2歳児とその保護者 各15組	
内 容	バランスボールエクササイズ	
場 所	アクテノン演劇練習場 (名古屋市中村区稻葉地町1丁目47番地)	持ち物 動きやすい服装(スカート・ストッキング不可)、水分補給できる物
申 込	電子申請 11月14日(金)~11月21日(金)	※定員に満たない場合 11月22日(土)10:30~電話・窓口対応



## なごホーム(中村児童館)

ホームページ  
二次元コード

## 名古屋市電子申請サービス申込方法

名古屋市ホームページの  
名古屋市電子申請サービスから中村児童館と検索  
または 二次元コードから検索



## 名樂福社会館

お問い合わせ先

TEL 052-481-8588 FAX 052-461-5667  
〒453-0024 中村区名樂町4-7-18

## ●2025「名樂祭」

健康づくりにつながる様々な体験やゲームなどを楽しむイベントです。

日 時 10月29日(水) 午前10:00~午後3:30

対 象 おおむね60歳以上

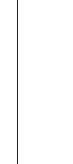
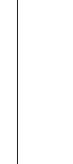
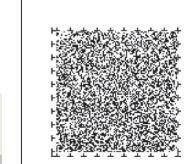
福祉社会館内に設置したブースを回っていただく形式で実施します。

・各種体操・メイク講習・レクレーション・モルック・健康/介護相談など



ホームページにて、福祉社会館たよりやイベントなど、最新の情報を随時更新しますのでぜひご覧ください。  
※福祉社会館の利用には、利用証が必要です。

URL  
<http://meirakufukushikaikan.jp/index.html>



## 名古屋市認知症初期集中支援チームにご相談ください！

認知症になってしまっても、住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、早期の診断と対応がとても大切です。いきいき支援センターでは、医療・介護の専門職と認知症の専門医がチームとなり、できるだけ早い段階で医療や介護サービスにつなげる支援を行っています。

### たとえば、地域にこんな方はいませんか？

- 外出せず、病院にも行けていない。かかりつけ医がない。
- 身体は元気そうだが、服装が乱れていて入浴もできていない様子。
- 言動に違和感がある（物を盗られる、誰かが入ってくる、妄想のような話をする）。
- 以前は介護サービスを利用していたが、現在は何も使っていない。生活に困っているように見える。



### そんな時には、認知症初期集中支援チームが活動しています！

認知症の方（認知症の疑いがある方）が、病院の受診や介護サービスの利用ができない場合に、チーム員が自宅訪問などして、適切なサービスにつなげるための調整をします。



訪問支援  
対象者

- 40歳以上で、在宅生活をしていた認知症が疑われる方
- 医療・介護サービスを受けていない、または中断している認知症の方
- サービスを受けているが、認知症の症状が強く対応に困っている方

### いきいき支援センター（地域包括支援センター）とは

高齢者のみなさまがいつまでも住み慣れた地域で安心して生活できるよう、保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員などの専門職がチームとなって、健康・福祉・介護などさまざまな面から高齢者のみなさまを支える機関です。

### お問い合わせ・ご相談はこちらへ

中村区北部いきいき支援センター

公式LINE▶



TEL: 052-486-2133 FAX: 052-486-2140

中村区名楽町4-7-18 中村区在宅サービスセンター内

【対象学区】諏訪・日比津・中村・豊臣・ほのか（本陣・則武・亀島）

中村区北部いきいき支援センター分室

TEL: 052-412-3030 FAX: 052-412-3110

中村区稻葉地本通1-3

【対象学区】稻葉地・稻西・中村

中村区南部いきいき支援センター

TEL: 052-483-6866 FAX: 052-483-6867 中村区豊国通1-14

【対象学区】岩塚・米野・千成・八社・日吉・

牧野・柳・笹島（新明・六反）

### 子ども食堂フードドライブにご協力ください

ご家庭で使いきれない食品を、子ども食堂をはじめとする地域福祉活動で活用させていただきます。

【期間】10月20日（月）～11月20日（木）

【受付】中村区社会福祉協議会 ※土日祝を除く、9:00～17:00

【対象食品】お米（精米後6か月以内）、パックご飯、乾麺、カップ麺、缶詰、レトルト食品等で、

賞味期限令和8（2026）年1月以降の未開封品

※対象外：生鮮食品、冷蔵冷凍品、賞味期限や成分表示がないもの、アルコール類等



あたたかいご寄付ありがとうございました。

令和7年2月1日～令和7年8月31日（順不同）

名古屋高速道路公社様 ユニー株式会社 “小さな善意で大きな愛の輪”運動ピアゴ中村店様 太田久様 竹山修様 匿名9名様

お気軽にお問い合わせください

社会福祉法人 名古屋市中村区社会福祉協議会

〒453-0024 名古屋市中村区名楽町4-7-18

TEL 052-486-2131 FAX 052-483-3410

ホームページアドレス <http://nakamura-shakyo.or.jp/>

